

題して ” S T G (挿して繋が~る) システム ”

概要と手順 :

- 1) I P V 6 の I D を書き込んだ U S B メモリーや S D カード、メモリースティックなどの I P V 6 メモリーカードを用意。
- 2) 保管したデータサーバー、あるいはコピーしたいデータを保管した H D レコーダーに挿す。
- 3) その I D をネット上から探し出して自動でコネクトしするソフトを内蔵した S T G メモリーカードを用意。
- 4) I P V 6 メモリーカードを挿した機器からデータを読み出したい P C / 携帯電話 / P D A / 隣の部屋の H D レコーダーなどに S T G メモリーカードを挿入。
- 5) すると、ネット設定が苦手な人や、高齢者 / 子供でも簡単にサーバーとクライアントを実現。
逆に、S T G メモリーカードを挿入した側のカメラ映像などを I P V 6 メモリーカード挿入機器に自動送出 / 保存も可能。

その他特徴

- *) ゲームソフトに S T G メモリーカードを同梱。
P C / 携帯機器 / 友人宅のゲーム機器に差し込むだけで機器に合ったゲーム本体プログラムをサーバーから読み出し、自動でゲーム可能な状態に。
- *) 田舎のお爺ちゃんが孫の T V 電話映像を高いセキュリティを保ちつつ容易に見る事も可能。
(カードには暗号キーも含まれ、経路をハッキングされていても解読不能に)
- *) 出張先の P C に容易に作業環境を転送可能。
(カードには暗号キーも含まれ、抜いた瞬間にファイルは解読不能に)